

生命の 大切さを学ぶ 年長さん



7月：田んぼに裸足で入り丁寧に苗を植えました



8月：「こんなに大きくなった！」と稲の生長に感動し気持ち



11月：秋空の下、たわわに実った稲を刈りました



1月：米作りでお世話になったまる〇〇さんへ「ありがとうの会」



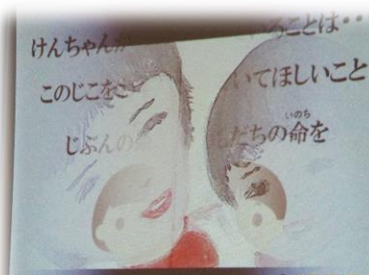
2月：栄養学科の学生さんと収穫した米で手作りおにぎり



自分で握ったおにぎりは最高のおいしさで、思わずにっこり。1年間かけて育てたお米を本学栄養学科〇〇教授のご指導の下、学生さん方にサポートしていただきながらおにぎりにしていただきました。食の大切さと楽しさを学ぶ活動を多くの皆様のご支援に支えられたことに感謝いたします。



2月7日美谷島邦子氏
「いのちの授業」
日航機御巣鷹山墜落事故で二男(当時9才)をなくされた経験から全国を回りいのちの授業をされています



「いつまでもいっしょだよ」の自作の紙芝居をしていただきました。静かに聞き入っていた年長児から「なんだか悲しくなっちゃう」とつぶやきが漏れました。悲しみを感じ取りながら命の大切さを学ぶ活動となりました。なお、美谷島氏から著書「大切なものは目に見えない」をご寄贈いただきました。

